

研修番号 0300 (トピック研修)		言語活動研修		
ねらい 対話型授業についての基本と指導法の工夫について学びます。				
対象・定員 【希望】教諭・常勤講師(小・中・高・特) 50名				
回	実施日時	場 所	内 容	OJTに生きる力量
1	11月9日(水) 14:30～16:45 市外可・学生可	教育センター 第10・11研修室	(講義・演習) 対話型授業についての基本と指導法の工夫と評価(仮) (講師) 宮城教育大学 教授 田端 健人	授業構想 授業実践・評価・改善 授業研究
連絡先 教育センター (251-7441)				

研修番号 0302 (トピック研修)		ホームページ研修		
ねらい 仙台市立学校Webページの更新方法とホームページビルダーの操作技能について学びます。				
対象・定員 【希望】教諭・常勤講師・事務職員(幼・小・中・高・特) 20名				
回	実施日時	場 所	内 容	OJTに生きる力量
1	5月20日(金) 14:00～16:45	教育センター 情報教育研修室2	(講義・実習) 「アップロードの仕方とホームページビルダーの操作研修」 ホームページビルダーを使って、ホームページの作成からインターネットにアップロードして公開するまでの方法 講師: 民間企業 インストラクター, 教育センター指導主事	ICT活用
2	7月14日(木) 14:00～16:45	教育センター 情報教育研修室2	(講義・実習) 「ホームページビルダーの操作研修」 ホームページビルダーを使って、ホームページを作成する研修(動画や資料へのリンク等) 講師: 民間企業 インストラクター, 教育センター指導主事	ICT活用
留意点 ・ 基本的な操作の研修で、一昨年度とほぼ同じ内容になります。				
連絡先 教育センター (251-7441)				

研修番号 0303 (トピック研修)		情報モラルSNS研修		
ねらい 情報教育に関する実践的指導力に向上を目指し、情報モラルの指導法について学びます。				
対象・定員 【希望】教諭・常勤講師・事務職員(幼・小・中・高・特) 40名				
回	実施日時	場 所	内 容	OJTに生きる力量
1	11月16日(水) 14:30～16:45 市外可・学生可	教育センター 第10・11研修室	(講義・演習) 「青少年のネット利用状況と情報モラル教育の実践について」 子どもたちをトラブルから守るためのポイントについて 情報モラル教育, 人権教育に役立つワークショップ 講師: LINE株式会社 インストラクター	ICT活用 生徒指導・教育相談
留意点 ・ 人権教育研修(第3回)との合同研修になります。				
連絡先 教育センター (251-7441)				

研修番号 0304 <トピック研修>

ICT機器活用研修

ねらい 教員のICT活用指導力及び児童生徒のICT活用力の向上を図るために、ICT機器の活用の目的、方法、学習効果、授業づくりについて学びます。

対象・定員【希望】教諭・常勤講師・事務職員（幼・小・中・高・特） 20名

回	実施日時	場 所	内 容	OJTに生きる力量
1	5月24日(火) 14:30～16:45 市外可	教育センター 情報教育研修室2	(講義・演習) 「Google Workspace for Educationを活用した授業づくり(基本編)」 Googleアプリの基本操作、アプリの基本機能を活用した授業づくりについて 講師：未定	ICT活用 授業実践・評価・改善
2	7月12日(火) 14:30～16:45 市外可	教育センター 情報教育研修室2	(講義・演習) 「学習動画を作成しよう」 パワーポイントを使った簡単な学習動画の作成方法について 講師：教育センター指導主事	ICT活用 授業実践・評価・改善
3	8月8日(月) 14:30～16:45 市外可	教育センター 情報教育研修室2	(講義・演習) 「Google Workspace for Educationを活用した授業づくり(基本編)」 ※第1回と同じ内容 講師：未定	ICT活用 授業実践・評価・改善
4	9月20日(火) 14:00～16:45 市外可	教育センター 情報教育研修室2	(講義・演習) 「Google Workspace for Educationの各アプリの活用場面を考えよう(中級編)」 授業等の日々の業務や出来事とGoogleアプリを結び付ける方法について 講師：Google インストラクター	ICT活用 授業実践・評価・改善
5	9月21日(水) 14:00～16:45 市外可	教育センター 情報教育研修室2	(講義・演習) 「Google Workspace for Educationの各アプリの活用場面を考えよう(中級編)」 ※第4回と同じ内容 講師：Google インストラクター	ICT活用 授業実践・評価・改善
6	11月22日(火) 13:30～16:45 市外可	教育センター 情報教育研修室2	(講義・演習) 「Google Workspace for Educationを活用した授業づくり(応用編)」 Googleアプリの操作方法に加えて、授業づくりに役立つ実践的な活用方法について 講師：Google インストラクター	ICT活用 授業実践・評価・改善
7	11月25日(金) 13:30～16:45 市外可	教育センター 情報教育研修室2	(講義・演習) 「Google Workspace for Educationを活用した授業づくり(応用編)」 ※第6回と同じ内容 講師：Google インストラクター	ICT活用 授業実践・評価・改善

留意点 ・ 所属校からChromebookを持参ください。

連絡先 教育センター (251-7441)

研修番号 0305 (トピック研修)		学校情報化研修		
ねらい 校務に関するChromebookの活用について学びます。				
対象・定員 【希望】教諭・常勤講師・事務職員(幼・小・中・高・特) 50名				
回	実施日時	場 所	内 容	OJTに生きる力量
1	6月28日(火) 14:30～16:45	教育センター 第4研修室	(講義・演習)「校務に関するChromebookの活用について」 講師:教育センター指導主事	危機管理・安全管理 (事故防止,安全対策,情報管理)
2	6月30日(木) 14:30～16:45	教育センター 第4研修室	(講義・演習)「校務に関するChromebookの活用について」 講師:教育センター指導主事	危機管理・安全管理 (事故防止,安全対策,情報管理)
3	7月6日(水) 14:30～16:45	教育センター 第4研修室	(講義・演習)「校務に関するChromebookの活用について」 講師:教育センター指導主事	危機管理・安全管理 (事故防止,安全対策,情報管理)
4	7月14日(木) 14:30～16:45	教育センター 第4研修室	(講義・演習)「校務に関するChromebookの活用について」 講師:教育センター指導主事	危機管理・安全管理 (事故防止,安全対策,情報管理)
留意点 ・第1回～第4回の研修は同じ内容になります。 ・所属校からChromebookを持参ください。				
連絡先 教育センター (251-7441)				

研修番号 0306 (トピック研修)		インクルーシブ教育システム研修		
ねらい 共生社会の実現に向けて,特別支援教育の理解を深め,専門家や実践例からよりよい支援の在り方について学びます。				
対象・定員 【希望】教諭・常勤講師(幼・小・中・高・特) 第1回 45名,第2・3・4回 100名				
回	実施日時	場 所	内 容	OJTに生きる力量
1	6月29日(水) 14:30～16:45 市外可	教育センター 第2・3研修室	(講義・演習) 専門機関との連携と保護者支援～検査結果の解釈と報告書の効果的な活用の仕方を学ぼう～ 講師:発達相談支援センター所長	児童生徒理解 生徒指導・教育相談 配慮を要する児童生徒の理解と支援
2	9月28日(水) 14:30～16:45 市外可	教育センター 大研修室	(講義・演習) 発達障害の理解と授業づくり(仮) 講師:尚絅学院大学 教授 小池 敏英	児童生徒理解 授業実践・評価・改善 配慮を要する児童生徒の理解と支援
3	11月22日(火) 14:30～16:45 市外可	教育センター 大研修室	(講義) 発達障害理解と二次障害の予防(仮) 講師:宮城教育教大学 教授 植木田 潤	児童生徒理解 配慮を要する児童生徒の理解と支援
4	12月7日(水) 14:30～16:45 市外可	教育センター 大研修室	(講義) 発達障害者の進学及び就労の現状と課題 ～当事者の方から学ぶ～ 講師:発達障害当事者の方 NPO法人 自閉症ピアリンクセンターここねっと	児童生徒理解 生徒指導・教育相談 配慮を要する児童生徒の理解と支援
留意点 ・第4回は特別支援教育コーディネーター向上研修と合同で実施します。 ・第3回は特別支援学級新任担任研修と合同で実施します。				
連絡先 教育センター (251-7441)				

研修番号 0307 <トピック研修>		環境教育研修		
ねらい SDGsと環境教育についての具体例から授業づくりのポイントを学びます。				
対象・定員【希望】教諭・常勤講師（小・中・高・特） 25名				
回	実施日時	場 所	内 容	OJTに生きる力量
1	7月27日(水) 14:30～16:45 市外可・学生可	教育センター 理科研修室	(講義) SDGsと環境教育 水産の視点から授業づくり(仮) 講師: 宮城教育大学 准教授 棟方 有宗	授業構想 授業実践・評価・改善 授業研究
2	11月4日(金) 14:30～16:45 市外可・学生可	教育センター 理科研修室	(講義・演習) 地球の自然環境とエネルギー問題のゆくえ 持続可能な社会へ(仮) 講師: 東北エネルギー懇談会 常務理事 伊勢田 晋 東北放射化学センター 部長 八柳 善隆	授業構想 授業実践・評価・改善 授業研究
留意点 ・ 詳細は別途通知します。				
連絡先 教育センター (251-7441)				

研修番号 0308 <トピック研修>		人権教育研修		
ねらい 多様性を認め合える社会の実現に向けた人権教育について学びます。				
対象・定員【希望】教諭・常勤講師・事務職員（幼・小・中・高・特）第1・2・3回 30名				
回	実施日時	場 所	内 容	OJTに生きる力量
1	9月21日(水) 14:30～16:45 市外可・学生可	教育センター 第2・3研修室	(講義・演習) 外国人児童生徒の抱える課題や校内での指導体制のポイント (実践発表) 外国人の人権尊重に関する実践事例発表 講師: 多文化共生センター職員 仙台市小中学校 教諭	児童生徒理解 配慮を要する児童生徒の理解と支援
2	10月18日(火) 14:00～16:45 市外可・学生可	教育センター 第10・11研修室	(講義) 「学校の中の性的マイノリティ」 (講義・協議) 「性的マイノリティ当事者からのメッセージ」 講師: レインボー・アドボケイツ東北 代表 小浜 耕治, LGBT当事者(2名を予定) (講義) 「みとめあう心」の活用について 講師: 教育指導課主任指導主事	児童生徒理解 配慮を要する児童生徒の理解と支援
3	11月16日(水) 14:30～16:45 市外可・学生可	教育センター 第10・11研修室	(講義・演習) SNSに関するワークショップを行い、インターネットを通じた人権侵害について学ぶ 講師: LINE株式会社 インストラクター	児童生徒理解 配慮を要する児童生徒の理解と支援
留意点 ・ 第1回は国際理解研修, 第3回は情報モラルSNS研修と合同で実施します。				
連絡先 教育センター (251-7441)				

研修番号 0309 <トピック研修>		国際理解教育・日本語指導担当者研修		
ねらい 海外での教育経験のある教諭による実践発表から、国際理解教育の視点に基づく学習指導の在り方について学びます。 外国人児童生徒等に対するサポートをしている団体の担当者から、外国人児童生徒の現状とサポートの仕組みや関連団体の情報について学びます。				
対象・定員【希望】教諭・常勤講師・事務職員（幼・小・中・高・特） 30名				
回	実施日時	場 所	内 容	OJTに生きる力量
1	9月21日(水) 14:30～16:45 市外可・学生可	教育センター 第2・3研修室	(講義・演習) 国際理解教育の視点に基づく学習指導の在り方について 外国人児童生徒の現状とサポートの仕組みや関連団体の情報について 講師: 仙台市小中学校 教諭, 多文化共生センター職員	社会性・識見 配慮を要する児童生徒の理解と支援
留意点 ・ 人権教育研修(第1回)と合同で実施します。 ・ 教育指導課主催「第2回日本語指導担当者研修(悉皆)」と合同で実施します。				
連絡先 教育センター (251-7441)				

研修番号 0310 (トピック研修) 消費者教育研修				
ねらい 消費者教育の推進を図るとともに、消費者市民の形成に寄与する消費者を育むために、消費者教育の必要性や積極的な取組の充実が求められている実践について学びます。				
対象・定員 【希望】教諭・常勤講師・事務職員(小・中・高・特) 30名				
回	実施日時	場 所	内 容	OJTに生きる力量
1	8月3日(水) 10:00～12:00 市外可・学生可	教育センター 第9研修室	(講義・演習) 学校教育における消費者教育の実践とSGDsとの関連 講師: 横浜国立大学 教授 松葉口 玲子	向上心 授業構想
留意点 ・ 仙台市消費生活センターとの共催で実施します。				
連絡先 教育センター (251-7441)				

研修番号 0311 (トピック研修) プログラミング教育研修				
ねらい 授業で実践できるプログラミング教育について学びます。				
対象・定員 【希望】教諭・常勤講師(幼・小・中・高・特) 第1回 50名, 第2回 18名				
回	実施日時	場 所	内 容	OJTに生きる力量
1	8月30日(火) 14:30～16:45 市外可・学生可	教育センター 第2・3研修室	(講義・演習) 小学校と中学校の最新プログラミング教育の紹介と実践事例等 講師: 宮城教育大学 教授 安藤 明伸	授業構想 ICT活用
2	9月28日(水) 14:30～16:45	教育センター 情報教育研修室2	(講義・演習) プログラミング教育の実践事例と、すぐに活用できる教材の紹介 講師: 仙台市立小中学校 教諭, 教育センター指導主事	授業構想 ICT活用
連絡先 教育センター 企画情報班(251-7442)				

研修番号 0312 (トピック研修) 子供の心理等に関する研修				
ねらい 子供が自己肯定感を持ち、生き生きと活動できる力を生み出すコーチング術を学びます。				
対象・定員 【希望】教諭・常勤講師(幼・小・中・高・特) 50名				
回	実施日時	場 所	内 容	OJTに生きる力量
1	7月6日(水) 14:30～16:45 市外可	教育センター 第10・11研修室	(講義・演習) 「こどもの夢を叶える！ 先生のためのコーチング講座」(仮) 講師: コーチング研修会社ドリームフィールド 代表 阿部 侑生	コミュニケーション 児童生徒理解 いじめの防止・いじめへの対応
留意点 ・ 演習がありますので、動きやすい服装で受講ください。 ・ 机の無い会場での研修となりますのでバインダー等を持参ください。				
連絡先 教育センター (251-7441)				

研修番号 0313 (トピック研修) 通常学級における授業のユニバーサルデザイン研修				
ねらい どの子にも分かりやすい授業づくりを目指し、学習環境や授業構想、授業実践における改善のポイントを学びます。				
対象・定員 【希望】教諭・常勤講師(幼・小・中・高・特) 40名				
回	実施日時	場 所	内 容	OJTに生きる力量
1	10月18日(火) 14:30～16:45 市外可	教育センター 第2・3研修室	(講義・演習) 「通常学級における授業のユニバーサルデザイン」 ～みんなが分かり、活動する授業づくり～(仮) 講師: 仙台市立小中学校 教諭	授業構想 授業実践・評価・改善 配慮を要する児童生徒の理解と支援
連絡先 教育センター (251-7441)				

研修番号 0314 (トピック研修)		防災教育研修		
ねらい		防災教育を推進していくための、実践的な方策について宮城教育大学教職大学院で学びます。		
対象・定員 【希望】		教諭・常勤講師(幼・小・中・高・特) 各回若干名		
回	実施日時	場 所	内 容	OJTに生きる力量
1	5月～8月	宮城教育大学	(講義・演習) GIGAスクール時代の防災教育(予定) 講師: 宮城教育大学教職大学院 准教授	カリキュラムデザイン(確かな学力, 自分づくり教育, 防災教育)
2	5月～8月	宮城教育大学	(講義・協議) 地図と気象情報を活用した学校防災(予定) 講師: 宮城教育大学教職大学院 准教授	カリキュラムデザイン(確かな学力, 自分づくり教育, 防災教育)
留意点 ・ 宮城教育大学教職大学院「学校教育・教職研修(防災研修)」との協働研修です。 ・ 会場はすべて宮城教育大学となります。 ・ 日程の詳細は新年度あらためてお知らせします。受講決定者には別途案内します。				
連絡先 教育センター (251-7441)				

研修番号 0315 (トピック研修)		「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」研修		
ねらい		学習指導要領の方向性や、「主体的・対話的で深い学び」の意味について理解し、それらを実現するために必要なことについて学びます。		
対象・定員 【希望】		教諭・常勤講師(幼・小・中・高・特) 20名		
回	実施日時	場 所	内 容	OJTに生きる力量
1	5月30日(月) 14:30～16:45 市外可	教育センター 第2研修室	(講義) 校内研究の推進を図るために ～「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくりを通して～ 講師: 山形大学 教授 野口 徹	授業構想 授業実践・評価・改善
留意点 ・ 研究主任・校内研修等担当者研修と合同で実施します。(オンライン研修)				
連絡先 教育センター (251-7441)				